

【令和4年度】指定管理者制度導入施設の管理運営状況総合評価シート

施設名	吹田市立高齢者生きがい活動センター	所管部室課名	高齢福祉室
所在地	吹田市津雲台1-2-1 千里ニュータウンプラザ5階	設置年月日	平成24年7月1日

1 施設の概要

(1)設置目的	高齢者が教養を深め、又は相互に交流することにより、生きがいづくりをする拠点。
(2)規模、開館日等	開館日 月～土曜日午前9時～午後5時30分 休館日 日・祝休日及び年末年始 施設概要 交流サロン(個人利用スペース) 多目的室1・2・3・4(団体専用貸し室) 生きがい教室1・2(団体専用貸し室及び自主事業での使用スペース)

2 指定管理者の概要

(1)指定管理者	一般社団法人吹田市高齢クラブ連合会					
(2)指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日					
(3)選定方法	公募					
(4)指定管理者が行う業務内容	1 高齢者の生きがいづくり、健康づくり世代間交流等に関する講座、研修等の実施。 2 高齢者・高齢者団体の交流及び活動に対する支援に関すること。 3 高齢者に係る相談及び情報提供に関すること。 4 使用者及び使用団体登録申請にかかる業務。 5 施設の使用申請・許可等にかかる業務。					
(5)指定管理者の収支			令和3年度		令和4年度	
			計画	実施結果	計画	実施結果
	収入	委託料 (円)	12,003,500	11,940,180	13,010,000	13,010,000
		自主事業 (円)	750,000	118,000	750,000	1,014,200
		その他 (円)	0	30	0	34
		合計 (円)	12,753,500	12,058,210	13,760,000	14,024,234
	支出	管理経費 (円)	12,003,500	11,940,210	13,010,000	12,827,066
		自主事業 (円)	733,000	111,000	733,000	914,075
		その他 (円)	0	0	0	0
		合計 (円)	12,736,500	12,051,210	13,743,000	13,741,141
収支差額 (円)		17,000	7,000	17,000	283,093	

※令和3年度分は前期指定管理期間の数値であるが、同じ指定管理者による運営だったため、本表に記載している。

3 施設の利用状況

利用状況を示す指標		令和3年度		令和4年度	
		計画	実施結果	計画	実施結果
1	個人利用者数 (人)	30,148	19,378	33,945	32,144
2	団体利用者数 (人)	23,678	8,177	20,220	14,422
3	開所日数 (日)	293	192	293	293
4	1日平均利用者数 (人)	184	144	185	159
5	貸室利用件数 (件)	2,304	1,702	3,516	2,752
6	主催講座(生きがいづくり) (回)	105	77	100	107
7	主催講座(世代間交流) (回)	5	6	5	2
8	主催講座(教養の向上) (回)	22	32	23	19
9	主催講座(健康づくり) (回)	10	11	7	11
10	自主事業開催回数 (回)	108	75	109	131

※令和3年度分は前期指定管理期間の数値であるが、同じ指定管理者による運営だったため、本表に記載している。

4 利用者ニーズの把握の状況

(1)把握方法	利用者アンケート、利用者との日頃の会話により把握。
(2)把握結果	アンケート結果からおおむね満足との評価結果を得ている。
(3)結果を受けての対応状況	利用者の要望に対し、対応できることは迅速に実施している。また、検討した結果、実現が困難な要望に対しては、代替案の提案や丁寧な説明を行い、理解が得られるよう努めている。

5 管理運営状況に対する評価

項目	評価
(1)市民の平等な利用の確保	設置条例・施行規則等を遵守し、使用許可を行っている。使用許可の判断が難しい場合には市に相談のうえ対応しており、条例や要綱等に基づき、適切に判断しようとする姿勢、なるべく多くの市民に施設を利用してもらおうという姿勢が窺える。
(2)施設の効用の発揮	日頃の会話、利用者アンケートにてニーズを把握しており、講座内容等に反映している。特に健康づくりやスマートフォンに関する講座に注力しており、申込者数が定員を上回る等、高齢者の関心の高い分野に焦点を当てた講座を展開できている。 また、利用者からは「毎日の過ごし方に張りが出る」「頭の回転に役立っている」「生きがいにつながっている」「友達ができた」との声があった。施設を利用することで、利用者の健康増進や生きがいづくり、交友関係の構築等に繋がっている。
(3)管理を安定して行う人員、資産その他の経営規模及び能力	通常3名以上が勤務しており、利用者ひとりひとりに寄り添った施設運営が行えている。 指定管理業務については黒字決算であり、安定した運営が行えている。一方で、法人全体については、主な収入が会費、市の補助金であるため、多額の収入は見込めず、当該年度はわずかに赤字決算となったため、来年度以降赤字解消に向け努められたい。
(4)施設の管理経費の縮減	裏紙の使用、両面印刷、ペーパーレスのためにPDF化する機器の導入、インターネットでの物品購入により、経費削減を実施している。
(5)その他	表やイラスト、具体例等を用いた誰でも分かりやすいチェックリストやマニュアルを多数整備しており、事務処理におけるトラブル防止や迅速な対応が出来るよう工夫している。 また、ユニバーサルデザイン研修の受講、写真や動画を用いた紙及び電子媒体での情報発信等、広報活動にも積極的であり、利用者の確保に努めている。
(6)総合評価	協定書等をおおむね遵守し、施設の管理運営を行っていた。 職員と利用者との関わりを大切にし、些細な意見にも丁寧に対応していた。日々清潔な施設管理にも努めており、アンケートでは、「管理が良く出来ていてとても清潔」「コロナ禍でも安心して利用できる」と満足する声をいただいた。 利用者ニーズを反映した講座の企画や積極的な広報活動により、利用者の確保に努めていた。 利用者ファーストを重んじる方針が職員全体に行き届いており、利用者の健康増進や生きがいづくり、交友関係の構築等に繋がっている。